

広報
Nakijin

今帰仁ニ



☎ 0980-56-2101 (代表)

ホームページアドレス <http://www.nakijin.jp>



～夢の舞台で最高の仲間とともに全力プレーを誓う～
(美ら島沖縄総体2010ホッケー競技開会式にて)

■ 7月末 村の人口 男 4,823人 (-1) 女 4,767人 (+6) 計 9,590人 (+5) 世帯数 3,898 (+15) ■

選手たちの全力プレーが多くの感動呼ぶ

美ら島沖縄総体 ホッケー競技盛大に！



▲開会式にて優勝旗返還の様子



▲ゴール前に攻め込む宮城主将(中央)



▶試合終了のブザーと一緒にうつくまる北山イレブン



切りに八月三日まで村総合運動公園ホッケー場や村営グラウンド、北山高等学校グラウンドで行われた平成二十二年度全国高等学校総合体育大会「美ら島沖縄総体2010」は選手たちの熱い闘いと多くの感動を残し無事閉幕した。

二十九日の開会式は悪天候のため村民体育館で行われた。大城葉月主将は「支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、この夢の舞台、全国大会でプレーできる喜びを感じ、最高の仲間とともに最後まで戦い抜くことを誓います。」と力強く宣誓した。

二十九日の開会式は悪天候のため村民体育館で行われた。大城葉月主将は「支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、この夢の舞台、全国大会でプレーできる喜びを感じ、最高の仲間とともに最後まで戦い抜くことを誓います。」と力強く宣誓した。

北山高男子は三十日、徳島県立阿南(あなん)工業高等学校と村総合運動公園で対戦。二点を追う前半二十八分、兼次元選手がショートコーナーからこぼれ球を押し込み一点差に詰め寄る。後半の立ち上がりは何度も好機を作りだすが得点には至らず、終盤には疲れが出て足が止まり、逆に二点を奪われ、再結成後初勝

利を挙げることができなかつた。宮城大介主将は「この大会で得たものを来年の全国大会出場に向けていかしていきたい」と先を見据えた。再結成して二年、全国の壁を知った一、二年生だけのイレブンは、来年の全国大会の出場権を得るために確かな手応えをつかんだに違いない。

▶試合開始直前に
気合いを入れる北山イレブン

再結成後初勝利ならず…

北山高男子は三十日、徳島県立阿南(あなん)工業高等学

利を挙げることができなかつた。

宮城大介主将は「この大会で得たものを来年の全国大会出場に向けていかしていきた

い」と先を見据えた。

再結成して二年、全国の壁を知った一、二年生だけのイレブンは、来年の全国大会の出場権を得るために確かな手応えをつかんだに違いない。

逆転許し惜敗 泣のむ



▲右サイドから相手ディフェンスを切り崩す新城未来選手(左)

女子は三十一日、宮城県立築館(つきだて)高等学校と北山高グラウンドで対戦。開始直後の二分、北山高渡久山葉月選手が相手キーパーを巧みにかわし見事に先制点を挙げ

ある大城葉月主将が負傷退場。要を失った北山高は、豊富な運動量の築館高に立て続けに二点を許したところで試合終了を告げるブザー。北山ハイレブンはその場で泣き崩れた。

大城主将は「悔しいけど、今までの練習の成果は出すことができたと思う。この悔しさをバネに国体予選では一戦でも多くこのチームで戦います。」と前を見据えた。

試合展開



▲女子イレブンの先制点に沸く応援団



▲男子イレブンに惜しみない拍手を送る応援団

地元北山高に大応援団

北山高男女ホッケー部の保護者や同校生徒をはじめ、大勢の村民が応援に駆け付け、選手たちの全力プレーに「ようやった」「前を向け」などと称賛を送った。

なお、男子優勝が富山県立石動(いするぎ)高等学校、準優勝に鹿児島県立川薩清修館(せんさつせいしゅうかん)高校、準優勝は滋賀県立伊吹(いぶき)高等学校となつた。



▲女子決勝戦



▲男子決勝戦

会場の準備から大会運営まで 村民総出で参加

たくさんの花の苗木も寄贈される



▶ 清掃作業を行う老人クラブ

また、田港朝茂前教育長や大城文具店、平安山植木店、北部農林高等学校、今帰仁中学校、兼次小学校から多くの花木の寄贈があり、各会場に文字通り花を添えた。

今回の総体では、北山高等學校(宮城厚博校長)をはじめ、村老人クラブ連合会(松田吉永会長)、村建設業協会(金良敏夫会長)、村内各小中学校、役場職員など村民挙げて試合会場や練習会場周辺の草刈り作業、花木プランターなどの設置を行った。



大会期間中は競技役員として北山高生徒や教職員、本部高校生徒と教職員、村役場職員や多くの村民が活躍し、円滑な大会運営に尽力した。

村民の皆様、大会への多大なるご協力と、選手たちへの温かいご声援ありがとうございました。



▶ ハーフタイム中にグラウンド整備をする北山高校生徒（村総合運動公園ホッケー場）



▶ ハーフタイム中にグラウンド整備をする北山高校生徒（村営グラウンド）



▶ 開会式、閉会式で活躍した北山高吹奏楽部



▶ 開会式から閉会式までアナウンスを続けた北山高生徒ら

財団法人沖縄こども未来ゾーン（沖縄市）が主催する「こどもサイエンスフェスタ★沖縄」の一環で、「米村でんじろうの大実験ショー」が七月十九日、村コミニティセンターで盛大に行われた。

これは沖縄県の平成二十二年度子供科学力養成塾事業で県から同財団へ委託されて実施しているもので、子供たちに科学技術への理解と普及を図り、科学技術をとおして将来の沖縄を担う人材育成を目的として行われているもの。

シヨーは子供のみが入場でき、中南部からの来訪者も含め四百名ずつの二回公演で行

われたが、場外でキヤンセルもサイエンスフェスタ★沖縄」の一環で、「米村でんじろうの大実験ショー」が七月十九日、

われたが、場外でキヤンセル待ちをする家族連れも見られるほどの盛況ぶりだつた。

ショーでは、子供たちが家で簡単に作ることができるペーパーブームランを紹介したほか、風船を時間差で割ることができる魔法の薬、ヘリウムガスで木管楽器や金管楽器の音は変化するのかなどを実験。子供たちは食い入るように見つめ、実験を楽しんだ。

でんじろう先生は「理屈はまだ分からなくとも、遊び（実験）を通していろいろな現象に興味を持つてください。」と話した。

でんじろう先生の大実験ショーに大興奮！こどもサイエンスフェスタ★沖縄



▲巨大風船の実験で大喜びの子どもたち

村立仲尾次保育所の園児ら十八名が七月二十六日、今泊区内のスイカ畑で本村特産のスイカの収穫を体験した。

これは子供たちの食育と地産地消の啓発、そして七月二十七日の「スイカの日」をピールしようと今帰仁村スイカ産地協議会が実施しているもの。

園児らは四十度以上もあるビニールハウスのなかに入り、また収穫の苦労を味わった一日になった。



夏の定番フルーツをがぶりつ！保育園児がスイカ収穫

与那嶺区（仲宗根順子区長）出身で宜野湾市在住の水彩画家むらたりえこさんが八月九日と十日、同区の構造改善センターで夏休み中の子供たちを対象に絵画教室を開いた。

教室ではまず団扇やコンクリートブロックなどを利用して作った版画で基礎となる台紙を作成。その後、別の色がみ用紙の下に葉っぱを敷き、色とりどりのクレヨンなどでなぞり絵を作った。なぞり絵



は形に沿って切り取り、版画の台紙に張り付けて完成。子供たちの個性あふれる作品が出来上がった。



布ぞうりやキャンドル制作に悪戦苦闘



なちじんいちで夏休み特別企画開催



今帰仁の駅そーれ横広場などで毎月第二日曜日に開かれているフリー・マーケット「なちじんいち」で八月八日、夏休み特別企画が催された。

浜辺に落ちている貝殻やガラス片を材料に制作するシーボーンアートや、不要になつた布切れを利用した布ぞうりづくり、使用済みろうそくを再利用したオリジナルキャンドルづくり、習字教室など夏休みの宿題や自由研究にうつてつけの体験コーナーが面白押しで、多くの子どもたちで賑わった。

「なちじんいち」は毎月第二日曜日に今帰仁の駅そーれ横広場で午前九時から午後二時ごろまで行われており、新鮮野菜の直売や沖縄そば、アグー料理などといった飲食、リサイクル品などのバザーが開かれている。

城間喜久くんが三位入賞!

全国少年少女レスリング



▲三位に輝いた城間くん(中央)

父である久雄さん、コーチの与那嶺雄伸さんとともに村役場を訪れた。

七月二十三日から二十五日まで広島県で行われた第二十七回全国少年少女レスリング大会で城間喜久くん(今小六年)が五十七kg以上級で見事三位に入賞した。

その快挙を與那嶺幸人村長に報告しようと八月十二日、負を語った。

（2010年）平成22年9月1日 今帰仁子供太鼓

どで毎月第二日曜日に開かれているフリー・マーケット「な

ちじんいち」で八月八日、夏

休み特別企画が催された。

浜辺に落ちている貝殻やガラス片を材料に制作するシーボーンアートや、不要になつた布切れを利用した布ぞうりづくり、使用済みろうそくを再利用したオリジナルキャンドルづくり、習字教室など夏休みの宿題や自由研究にうつてつけの体験コーナーが面白押しで、多くの子どもたちで賑わった。

「なちじんいち」は毎月第二日曜日に今帰仁の駅そーれ横広場で午前九時から午後二時ごろまで行われており、新鮮野菜の直売や沖縄そば、アグー料理などといった飲食、リサイクル品などのバザーが開かれている。



▶ キャンドル制作に挑戦する子どもたち

ビーチクリーンの輪で きれいは今帰仁村を！

今生徒やサーファーらがビーチクリーン



県内各地でサーフィンを楽しんでいるサーファーや今帰仁中学校生徒、地域の子供たち百名あまりが八月一日、崎山区のビーチでビーチクリーン活動を実施した。

今回のクリーン活動を呼びかけた仲宗根区出身の富田泰山さんは「学校や自分たちのまわりに落ちているゴミを持ち帰るなど環境に対する問題を一緒に考えていくきっかけになつてもらえれば幸いだ。

なつてもらえれば幸いだ。ぜひ行政が村民に働き掛けて村内全部のビーチをきれいにしてほしい。そしてこの取り組みが全国に発信できれば今

は與那嶺正人崎山区長から冷たくて甘いスイカとパイナップルの差し入れがあり、参加者は熱く火照った身体を冷ますようにかぶりついていた。

富田さんは「今帰仁のほとんどのビーチはウミガメが産卵にくるきれいなビーチだ。これからも活動を続けてビーチクリーンの輪を広げたい」と意欲に満ちていた。

村民にとっていちばん身近な選挙となる九月十二日投開票の村議会議員選挙。その選挙を前に村民が村政を委ねる議員予定候補者の将来に向けた展望や意見を拝聴する機会を持ち、本村の将来にとって有益な人材を選ぶことを目的に、八月二十一日、村区長会(玉城光盛会長＝謝名区長)が主催した村議会議員予定候補者意見発表大会が村コ(ミニ)ティセンターにて行われた。

玉城会長は「定員数の減により厳しい選挙戦が予想される。私たち有権者はこの選挙の意義を認識し、一票を大切にすることを期待する」と開催の意義を強調した。

発表会は現職九名、新人五名

合わせて十四名の予定候補者

が七分の持ち時間で、村政運営に対する考え方を発表した。

会場には約三百人の有権者

が公聴に訪れ、今回の選挙に対する関心の高さがうかがえた。

村では今後とも定期的に獣友会に駆除活動を実施しても

謝名区や呉我山区などの山林に入り、カラス百羽以上を獣銃で撃ち落とした。

午前十時ごろから日没までカラスの駆除活動を行つた。

パイナップルなどといった露地栽培作物への被害を減らそ

うと八月八日、村内外から獣友会のメンバー十名が集まり、

カラスの駆除活動を行つた。

午前十時ごろから日没まで

謝名区や呉我山区などの山林

に入り、カラス百羽以上を獣

銃で撃ち落とした。



▲駆除活動を行った獣友会の皆さん

獣友会がボランティアで有害鳥獣駆除

仁村農産物生産組合(大城一夫組合長)、琉球ジャスコ株式会社(栗本健三代表取締役社長)の三者間で、農産物の育成や発展、販売などに協力して取り組む「農産物販売奨励協定」を締結した。

その調印式が村中央公民館講堂で行われ、與那嶺幸人村長と琉球ジャスコの福井博幸常務、村農産物生産組合の大城

官の四者で連携を強化し、消費者のニーズを生産農家に伝え、計画的で合理的な生産に力を添えしたい」と述べた。



旧今帰仁保育所 (土地・建物)の売却について

新しい保育所の建設に伴い、今までの今帰仁保育所は閉鎖されました。

つきましては、旧今帰仁保育所の有効利用を考え建物及び土地を売却することにしましたので購入希望の方は、下記により申し込みをお願い致します。

(1) 対象施設 旧今帰仁保育所

(天底386-2, 386-3, 384-2)

建物 240.14m²

土地 1,095.66m²(現況により変動あり)

(2) 対象者 村内に住所・本籍のある方

建物及び土地を一括売却で入札とする。

土地にかかる分筆は申請者負担とする。

(3) 売却方法 平成22年9月6日(月)～

9月30日(木)(土・日・祝日を除く)

(4) 募集期間 平成22年9月6日(月)～

9月30日(木)(土・日・祝日を除く)

(5) 問い合わせ先 今帰仁村役場

総務課企画財政係 小渡

TEL 0980-56-2101

私たちの一票で村政に活力を!! 村議会議員予定候補者意見発表会行われる



▶多くの有権者が公聴に訪れた
(舞台はあいさつする玉城会長)

琉球ジャスコと村農産物販売奨励協定結ぶ 農が織りなすゆがふむらのすぐりむんを全国へ

八月十六日、今帰仁村、今帰

仁村農産物生産組合(大城一

夫組合長)、琉球ジャスコ株式

会社(栗本健三代表取締役社長)

の三者間で、農産物の育成や

発展、販売などに協力して取

り組む「農産物販売奨励協定」

を締結した。

福井常務は「今後も農商工

官の四者で連携を強化し、消

費者のニーズを生産農家に伝

え、計画的で合理的な生産に

農産物を提供したい」と話した。

福井常務は「今後も農商工

官の四者で連携を強化し、消

費者のニーズを生産農家に伝

え、計画的で合理的な生産に

農産物を提供したい」と話した。

福井常務は「今後も農商工

官の四者で連携を強化し、消

費者のニーズを生産農家に伝

え、計画的で合理的な生産に

農産物を提供したい」と話した。

福井常務は「今後も農商工

官の四者で連携を強化し、消

費者のニーズを生産農家に伝

え、計画的で合理的な生産に

一夫会長が協定書に署名した。

與那嶺村長は「琉球ジャス

コの販売力に期待し、村の農

産物が全国に流通されること

を願っている。村としても生

産農家と連携して安心安全な

農産物を提供したい」と話した。

福井常務は「今後も農商工

官の四者で連携を強化し、消

費者のニーズを生産農家に伝

え、計画的で合理的な生産に

法務局・無料相談

予約不要

境界のトラブル相談所

土地の境界(筆界)でお悩みの皆様
あなたのご相談を法務局がお受けします。

日時 平成22年**9月12日**(日)
午前10時から午後4時まで
(受付午後3時30分まで)

場所 那覇市久茂地公民館(5階)
那覇市久茂地3-24-1(専用駐車場なし)
浦添市てだこホール(多目的室1)
浦添市仲間1-9-3
沖縄市保険相談センター(2階会議室)
沖縄市知花6-36-17
名護市中央公民館(第4研修室)
名護市港2-1-1

主催:那覇地方法務局
お問い合わせ:(098)854-7952
担当 古川・屋良

地上デジタル放送を受信するための 簡易なチューナーの無償給付等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対し、簡易なチューナー(1台)の無償給付等の支援を実施しています。

(1) 支援の対象

対象は、次の世帯のうちNHK放送受信料が全額免除となっている世帯です。

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
- ③社会福祉施設に入居し、自らテレビを持ち込んでいる世帯

(2) 支援の内容

地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー(1台)」の無償給付、訪問設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合には無償で改修等を行います。また、共同受信施設やケーブルテレビを利用されている場合には、その改修経費のうち支援対象世帯が負担する額の給付を行います。

(3) 支援の申込受付期間

平成22年4月19日～平成22年12月28日(消印有効)

天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望される方は受付期限にかかるわざわざお早めにお申込み下さい。平成23年度の支援については現在未定です。

(4) ご注意いただきたい点

支援は現物支給です。ご自身で購入したチューナー、アンテナ等の費用を清算することはできません。

(5) お問い合わせ先

(本支援に関するお問い合わせ先)

- ・総務省 地デジチューナー支援実施センター 電話:0570-033840 FAX:044-966-8719
IP電話等、上記の電話番号がつながらない場合は 電話:044-969-5425
平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時
<http://www.chidejishien.jp>

(NHKの放送受信契約や免除に関するお問い合わせ先)

- ・NHK視聴者コールセンター 電話:0570-000588 FAX:044-888-4340
IP電話等、上記の電話番号がつながらない場合は、電話:044-871-8441
平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時
<http://www.nhk.or.jp/jushinryo/>

村議会議員選挙 9月12日は投票日 「むらづくりにあなたの清き一票を!!」

平成22年9月27日任期満了に伴う村議会議員の選挙が、来る9月12日(日曜日)に実施されます。

有権者の皆さんには村選挙管理委員会から郵送された入場券により指定された投票所で投票して下さい。

今回の村議会議員選挙で、有権者として投票できるのは投票日までに満20歳に達する人(平成2年9月13日までに生まれた人)で、平成22年6月6日までに今帰仁村に住所を有する(届出)に至った人。なお、投票日現在に今帰仁村に住所を有しない場合は投票できません。

期日前投票、不在者投票、郵便による不在者投票等についてのくわしい問い合わせは村選挙管理委員会へ。 電話56-4752

全国一斉

「高齢者・障がい者の 人権あんしん相談」



電話番号:那覇地方法務局 098-854-1215

9月6日(月)～12日(日)

受付時間 9月6日(月)～10日(金) → 8:30～19:00
9月11日(土), 12日(日) → 10:00～17:00



相談は無料で、秘密は守ります。ひとりで悩まず、相談してください。また、パソコンや携帯電話からも人権相談を受け付けています。

<http://www.jinke/113>

インターネット 人権相談 検索 <http://www.jinken.go.jp/>

無料 法律・行政相談のご案内

村にはみなさまの様々な悩みにお答えするための相談窓口があります。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

- 法律相談：中西 良一 弁護士
- 行政相談：新垣 侃 氏
- 日 時：平成22年9月15日(水) 10:00～15:00まで
- 場 所：村コミュニティセンター

今帰仁村グスク交流センター及び 駐車場等の管理業務

平成23年度 指定管理者募集

今帰仁城跡に訪れる観覧者のチケット販売やその他業務を行う今帰仁村グスク交流センター及び駐車場等の施設管理を行う指定管理者を募集致します。

- 管理場所／今帰仁村字今泊5101番地
- 管理施設／今帰仁村グスク交流センター及び駐車場等のその他施設
- 応募資格／法人その他の団体(個人での申し込みは出来ません。)
- 申込期限／平成22年10月15日
- 申込み先／村教育委員会 総合教育課 文化財係
※問い合わせは文化財係長田まで(TEL56-3201)



平成23年度 本部町今帰仁村 消防組合職員採用候補者募集公示

【1】職種及び人員

(1) 消防士(男子)… 若干名

【2】受験資格

- (1) 昭和56年4月2日以降に生まれたものでかつ高等学校卒業(平成23年卒業予定者を含む)以上または同等以上の学力を有する者。
- (2) 平成22年5月1日以前から本部町、今帰仁村に住所を有する者で引き続き居住している者。若しくは本部町、今帰仁村に本籍を有し同地区から通勤可能な者。
- (3) 平成23年3月31日までに第1種普通自動車運転免許取得可能な者

【3】提出書類

- | | |
|--|----|
| (1) 採用試験申込書(消防本部備付) | 1通 |
| (2) 自筆履歴書 | 1通 |
| (3) 住民票抄本 | 1通 |
| (4) 健康診断書(受診3ヶ月以内で保健所発行の公務員用に準ずるもの) | 1通 |
| (5) 写真(3ヶ月以内に撮影した上半身正面のもの)
／サイズ 縦4cm横3cm 2葉 | |

【4】試験期日

- (一次試験) 学科・作文10月24日(日)
(二次試験)面接・体力 11月21日(日)

【5】願書受付場所及び期間

- (1)場所 本部町今帰仁村消防本部(総務課)
(2)日時 平成22年10月4日(月)～平成22年10月8日(金)まで
※その他詳細については、消防本部総務課に問い合わせてください。

○ 大城武司さん(運天一〇六)	○ 運天成充さん(天底一六五)	○ 仲尾次清治さん(今泊三三)	○ 仲尾次清治さん(今泊三三)
一五)より母、故貞子様の香典返しとして五万元。	一五)より母、故貞子様の香典返しとして五万元。	一三)より母、故マツ様の香典返しとして五万元。	一三)より母、故マツ様の香典返しとして五万元。
○ 運天達男さん(宜野湾市大	○ 運天達男さん(運天九六七)	○ 川上静子さん(湧川一六四六)	○ 川上静子さん(湧川一六四六)
一五)より母、故カマド様の香典返しとして五万元。	一五)より母、故カマド様の香典返しとして五万元。	一五)より母、故正一様の香典返しとして十万元。	一五)より母、故正一様の香典返しとして十万元。
○ 佐藤英会へ	○ 佐藤英会へ	○ 大城成充さん(天底一六五)	○ 大城成充さん(天底一六五)
○ 匿名希望様より百万円。	○ 匿名希望様より三十万円。	○ 仲里政幸様(那覇市)より百	○ 仲里政幸様(那覇市)より百

ご
寄
付

みんなで参加しよう 第1回 今帰仁村総合まつり ～作品を募集します～

共に興さな、文化むら今帰仁

作品募集

去った5月21日に行われました総合まつり実行委員会で『第1回今帰仁村総合まつり』の日程が決定しました。

総合まつり(文化祭部門)

日程:平成22年10月23日(土)・24日(日)

下記のとおり、作品を募集します。ぜひ応募してください!

- ①絵画 ②写真 ③書道 ④工芸 ⑤染物
- ⑥民芸 ⑦手芸 ⑧生け花 ⑨料理 ⑩その他

1. 募集期間 平成22年10月6日(水)～15日(金)まで期間内に搬入ができるように準備して下さい。
料理は、期間内申し込みで当日の搬入です。

2. 搬入場所 中央公民館 担当:大城
※事前のご相談に可能な限り応じます。
(教育委員会 電話:56-2645)

総合まつり(文化祭部門)ここがおすすめ!

- ・一人ひとりが主役になれる。ここがいい!
- ・目標を持って参加できる。ここがいい!
- ・日頃、取り組んでいる趣味などの発表の場になる。ここがいい!
- ・共に学び、明日からの活力になる。ここがいい!
- ・相乗効果で村民が高めあう機会になる。ここがいい!

あなたの参加が総合まつり(文化祭部門)に新たな風をまき起こす!!

年齢も問いません。親子での応募、家族での応募もOKです。
村内の方ならどなたでも応募できます。あなたの参加で、広げよう『文化の風』。応募待ってます。

住民課からのお知らせ

◆子ども手当の申請は9月30日まで!!

次に該当する方は、平成22年9月30日までに申請をすれば、子ども手当を4月分から受給することができます。

- 児童手当(平成22年3月末時点、以下同じ)を受給していない方で、中学生以下の子どもを養育している方
- 児童手当を受給していた方で、新たに子ども手当の対象となる子ども(中学2年生、中学3年生)を養育している方

※申請がお済みでない方は、申請忘れのないよう、お早めの手続きをお願いします。



◆平成22年8月から父子家庭のみなさまに 児童扶養手当が支給されます!!

児童扶養手当を受給するためには村へ申請(認定請求)が必要です。家庭状況等に応じて必要書類が異なりますので事前に村役場へご相談のうえ、平成22年11月30までに手続きをしてください。(12月1日以降は、申請の翌月分からの支給となります。)

児童扶養手当とは…父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進に付与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される制度です。

詳しくは、村役場・住民課・児童母子係 ☎56-2102まで



特定健診(住民健診)はもうお済みですか?

チャンスです!



まだ健診を受けておられない方の為に、9月に住民検診を開催致します。
血管の痛みは自覚症状では分からないので、年に1回は健診を受け、
自分の体の状況をチェックしましょう！

健診日時：平成22年9月26日(日)
健診場所：今帰仁村保健センター
受付時間：午前8:30～午前11:00

(注) 健診前日までに、電話
または来所にてお申し
込みいただきますよう
ご協力を願いします



☎ 56-1234 (今帰仁村保健センター)



～健診を受ける際の注意点は？～

* 健診を受ける前日は、午後9:00までに夕食を済ませ、当
日は、朝食、水、薬、ジュース、お菓子等を口
にせず 健診を受けましょう。(パン、コーヒーもダメです。)

* 検査前及び検査の時はタバコはお控え下さい。

★検査料金(個人負担分)

	40歳未満	40～74歳	75歳以上
集団健診	基本健診	1,000円	1,000円
	胃がん	2,000円	500円
	肺がん	500円	200円
	大腸がん	1,000円	300円



～持参する
ものは何？～

保険証・

検査費用(自己負担分)

* 社会保険の方は、受診券がないと健診を受診出来ません。

* 但し、がん検診はどなたでも受けることが出来ます

話して、聞いて安心
お酒の悩みが解決します！

ご家族・
ご本人の為の

アルコールお悩み解決相談会



こんな方におススメ♪

- ★アルコール依存症の方の対応でお悩みのご家族様
- ★やめようと思っていてもなかなかお酒がやめられない方

内 容	日 程
<ul style="list-style-type: none"> ●医師・看護婦によるカウンセリング 福田貴博(琉球病院 医師) 古川 房予(琉球病院 看護婦長) ●断酒会のご案内 	9月29日(水曜日) 14:00～16:30の間で、 30～45分程度



- 場所: 今帰仁コミュニティーセンター 1階
- 定員: 先着8名様まで 電話または来所にてご予約ください。
- 受講料: 無料

ご予約・
お問い合わせ

今帰仁村保健センター
☎ 56-1234
担当: 松田竹央(保健師)

第1日曜日は健康の日!!

第24回村民パークゴルフ定例会結果

(8月1日実施・32名参加)

優勝	山崎 真弥	諸 志	109	-23
2位	喜屋武 浩	仲宗根	114	-18
3位	大城 栄氏	兼 次	114	-18

(パー132のストロークプレイ)

パークゴルフは誰にでもプレーを楽しむことができる簡単なスポーツです。多くの村民の皆様の参加をお待ちしています!!

お知らせ

平成22年

国勢調査

10月1日現在で全国一斉に平成22年国勢調査が行われます。

9月下旬から調査員があ宅を訪問しますので、村民の皆様のご協力をお願いいたします。

平成22年度

ふれあい少年の翼 参加者募集

募集人員 おおむね 男子18人 女子18人 計36人

応募資格 村内に在住する小学6年生

募集期間 平成22年9月9日(木)～9月24日(金)まで

参加費用 45,000円

研修先 山形県酒田市

研修期間 平成23年2月7日(月)～2月10日(木)3泊4日

申込み先 村教育委員会 総合教育課 TEL 56-2645

9

月／長月(ながつき)

1 水	○婦人検診(今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次) ○水中運動教室(村民プール) ○子ども水泳教室(村民プール)
2 木	○ピアママ教室(むし歯予防)
3 金	○水中ウォーキング教室(村民プール)
4 土	
5 日	○ウォーキングの集い(7:00～) ○村民パークゴルフ定例会(9:00～)
6 月	○バランストレーニング教室 ○健康相談(9:00～11:30保健センター) ○区長会
7 火	○ウェイト教室(村民体育館) ○子ども水泳教室(村民プール) ○操作法教室(10:00～11:30中央公民館)
8 水	○婦人検診(崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根)
9 木	○敬老会(14:00～コミセン)
10 金	○ゆいまーる事業(諸志) ○水泳教室
11 土	
12 日	○今帰仁村議会議員選挙投票日 ○兼次小、今帰仁小、天底小、古宇利小運動会
13 月	○バランストレーニング教室
14 火	○ウェイト教室 ○子ども水泳教室
15 水	○無料法律相談・行政相談 ○水中運動教室 ○子ども水泳教室 ○公民館講座(シーサー作り:中央公民館16日まで) ○ゆいまーる事業(吳我山)
16 木	○牛セリ ○ゆいまーる事業(古宇利・仲宗根)
17 金	○中高年いきがいづくり講座 ○水泳教室 ○高齢者学級(13:30～中央公民館)
18 土	○第65回今帰仁村陸上競技大会前日競技 ○なちじんいちナイトバザー (18:00～村保健センター前芝生広場)
19 日	○第65回今帰仁村陸上競技大会
20 月	○敬老の日 ○バランストレーニング教室 ○第7回国頭郡ゴルフ大会 ○ゆいまーる事業(今泊・仲尾次)

21 火	○婦人検診(玉城、吳我山、湧川、天底) ○区長会 ○子ども水泳教室 ○ウェイト教室
22 水	○水中運動教室 ○子ども水泳教室 ○老人クラブ芸能発表会
23 木	○ゆいまーる事業(天底)
24 金	○水泳教室
25 土	○1歳～2歳リトミック教室
26 日	○住民健診(未受診者:8:30～11:00保健センター)
27 月	○バランストレーニング教室
28 火	○婦人検診(勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利) ○北部地区畜産共進会(10:00～今帰仁家畜セリ市場) ○ゆいまーる事業(運天) ○ウェイト教室 ○子ども水泳教室
29 水	○水中運動教室 ○子ども水泳教室
30 木	○歯科相談(13:00～保健センター)

10

月／神無月(かんなづき)

1 金	○赤い羽根共同募金運動(12月31日まで)
2 土	○婦人検診(保健センター)
3 日	○ウォーキングの集い(7:00～) ○村民パークゴルフ定例会(9:00～)
4 月	
5 火	○区長会 ○ウェイト教室 ○子ども水泳教室
6 水	○水中運動教室 ○子ども水泳教室
7 木	
8 金	○水泳教室

※主催者側の都合により、変更する場合がございます。おでかけ前にご確認ください。

第一回ディスクゴルフで健康づくり

沖縄県で初めての開催となる第一回沖縄県ディスクゴルフ大会が八月十四日、村総合運動公園ディスクゴルフ常設コースで行われた。

村内外から三十名あまりが参加し、一般の部（九ホールを二順）、初心者の部（九ホール）に分かれて競技が行われ、真夏の鋭い日差しのもと、参加者は楽しみながらさわやかな汗を流した。

また、優勝者だけでなく、参加者全員にスイカやパイナップル、ゴーヤー、黒糖などの賞品が贈られ、参加者らは大満足。田港朝茂県ディスクゴルフ協会会長は「今日は参加していただいてありがとうございました。ちなみに賞品は村民からの真心がこもったいただきものです。次回も開催しますのでぜひ参加してください。」とあいさつした。

ディスクゴルフはアメリカ発祥のスポーツで、フライングディスクをバスケット型の

ゴールに入るまでの投数を競うスポーツ。

七月十五日には県内でディスクゴルフの普及を図るために協会を発足させた。会長には村の前教育長田港朝茂さんが就任し、顧問には県立芸術大学の名誉教授の浦崎猛さんが就任した。なお、ディスクゴルフのゴールなどといった道具は浦崎さんからの寄贈。



自分の安全は自分で守ろう！



崎山区で手作りの看板設置

崎山区で八月十七日、與那嶺正人区長が作った「飛び出

し注意！」と表記されたイラスト入りの注意看板が集落内に設置された。

は、本部警察署交通課署員が子供たちを集めて、この夏休み期間中に起きた子供の飛び出しによる死亡事故や、チャイルドシートをきちんと装着

した乳児が助かったことなどの事例を紹介する交通安全教室が開かれた。

與那嶺区長は「以前から子供の飛び出しで事故を起こしそうになつたとの通報が多く寄せられ、この注意看板を設置することになった。横断歩道や交差点では運転者も歩行者も特に気をつけてほしい。」と話した。

早寝早起き朝ごはんの重要性説く

食生活改善推進委員会が 食育講座

村内で採れる野菜を利用する

た健康食について考える今帰仁村食生活改善推進委員のメンバーが、村内の子供たちや

その保護者に食生活の改善と、

「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底を啓発しようと、食生活改善教室を開いた。

八月十一日は今帰仁小学校のミニバスケットクラブを訪ね、委員の松田幸子さんが「一日のエネルギーは朝ごはんで

摂る。早寝・早起き・朝ごはんは難しいけど、丈夫な体づくりのためにはぜひ実践してほしい。」と訴えた。

教室ではこのほかにスナック菓子に含まれる砂糖の量についての説明や、スポーツ活動中の水分補給の仕方などの説明も行われた。



保健師による講演も行われた



五つの看板が設置された